マテリアリティ（重要課題）への取り組みについて

2026年9月30日



このまち思いエネルギー。
広島ガス株式会社

広島ガスグループにおけるサステナビリティ経営について

当社グループは、持続的な成長と発展を目指し、自社の事業活動と社会的な課題とを結びつけたマテリアリティ(重要課題)を特定し、経営理念に基づく経営課題として位置づけると共に、中期経営計画などの経営計画を通じて、「企業価値」と「環境・社会価値」を両立したサステナビリティ経営を推進してまいります。

このまちのエネルギー事業者として「安定供給」と「保安の確保」という変わらぬ責務を全うしつつ、カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に向けたサステナブルな活動に果敢にチャレンジすることで、「このまち」の明るい未来を創造してまいります。

経営理念：地域社会から信頼される会社をめざす

マテリアリティ

- 脱炭素社会への貢献
- デジタル技術を活用した社会課題の解決
- 多様な人材の活躍・働きがいの向上
- 地域のエネルギー供給事業者として健全な発展
- ガバナンス・コンプライアンスの推進
- エネルギーの安定供給
- 地域社会への貢献

広島ガスグループ2030年ビジョン

広島ガスグループ中期経営計画



広島ガスグループ

2050年
カーボンニュートラル
への取り組み

幸せにつながる感動発信



ガス　電気　環境



広島ガスグループ
このまち思い
SDGs実行宣言
～笑顔あふれる未来へのAction～

脱炭素社会への貢献

指標	都市ガス販売量	目標 ※LNG販売・CNG販売を含む	750百万㎥
達成年度	2030年度	2025年度実績	478百万㎥

お客さま先の低・脱炭素化提案を中心とした**ガス事業の「深化」**によりガス拡販をめざします

業務用・産業用分野

●カーボン・オフセット都市ガスの提案

CO_2低減を求める社会ニーズへの対応として、
カーボン・オフセット都市ガスの提案を開始

2022年4月：ボランタリー型の販売開始
2024年9月：温対法SHK制度における
CO_2排出係数低減型の提案開始

●燃料転換の推進

石炭・重油などの油燃料から天然ガスへの転換によりCO_2の削減を推進

●天然ガス高度利用の推進

ガス空調システムによる夏期・冬期の消費電力の平準化や、ガスコージェネレーションシステムによる廃熱の有効利用により、省エネ、省CO_2の底上げを推進



●まちづくりへの参画

計画段階より参画し、天然ガスの高度利用促進を提案、累積CO_2の低減を推進

家庭用分野

●エネファームの発電余剰買取の普及拡大

ご家庭で発電した電気のうち、使われなかった電気を社会全体で活用することでCO_2削減に貢献

●エネファームによるCO_2削減事業

国が運営する「Ｊ－クレジット」制度のプロジェクトとして登録された事業で、エネファームで削減されたCO_2を当社が譲り受けることにより、CO_2の削減に利用



●高効率給湯器の普及拡大

エネファーム・エコジョーズ・ハイブリッド給湯器等の高効率給湯器の普及拡大を継続して推進することで、累積CO_2排出量の低減に取り組む

●省エネへの取り組み

省エネ情報提供の取り組みが、経済産業省より高い評価を受けるなど、お客さま先での省エネ・省CO_2を推進

省エネコミュニケーション ランキング制度

2025年度評価において★５（満点）獲得

基幹事業である天然ガスを中心としたガス体エネルギーの
普及拡大・高効率利用・安定供給を通じ、
持続可能な社会に貢献する

脱炭素社会への貢献

指標	LPガス販売量	目標	120千t
達成年度	2030年度	2025度実績	86千t

カーボンオフセットLPガスの導入拡大



2025年1月より
巣守金属工業㈱
へ導入

約50t／年
CO_2 削減

工業用お客さまへの供給は当社初



2025年４月より
広島第一交通㈱
タクシーへ導入

約50t／年
CO_2 削減

タクシー用燃料としての活用は中国四国地方初



2025年9月より
平和記念公園
「平和の灯」へ導入

約43tCO_2 削減
（～2026年3月）

「写真提供：広島市広報課」

高効率ガス機器の拡販

・給湯器の新規販売におけるエコジョーズ標準化の推進
・高効率ボイラー、高効率ＧＨＰの導入促進および省エネ提案の強化
・電化からの切替え、新築獲得にハイブリッド給湯器を活用した提案強化



リンナイ：ECO ONE

ハイブリッド給湯器
2024年度販売実績
103台

省エネコミュニケーションランキング

2024年度より、初めて
省エネコミュニケーションランキング
制度に応募

省エネコミュニケーション
ランキング制度

→　2024年度に引き続き、2025年度も液化石油ガス販売事業者部門において最高評価である5つ星を獲得した

・今後もお客さまの生活や暮らしを支える省エネ情報の提供
・お客さまとともにカーボンニュートラル社会の実現に貢献

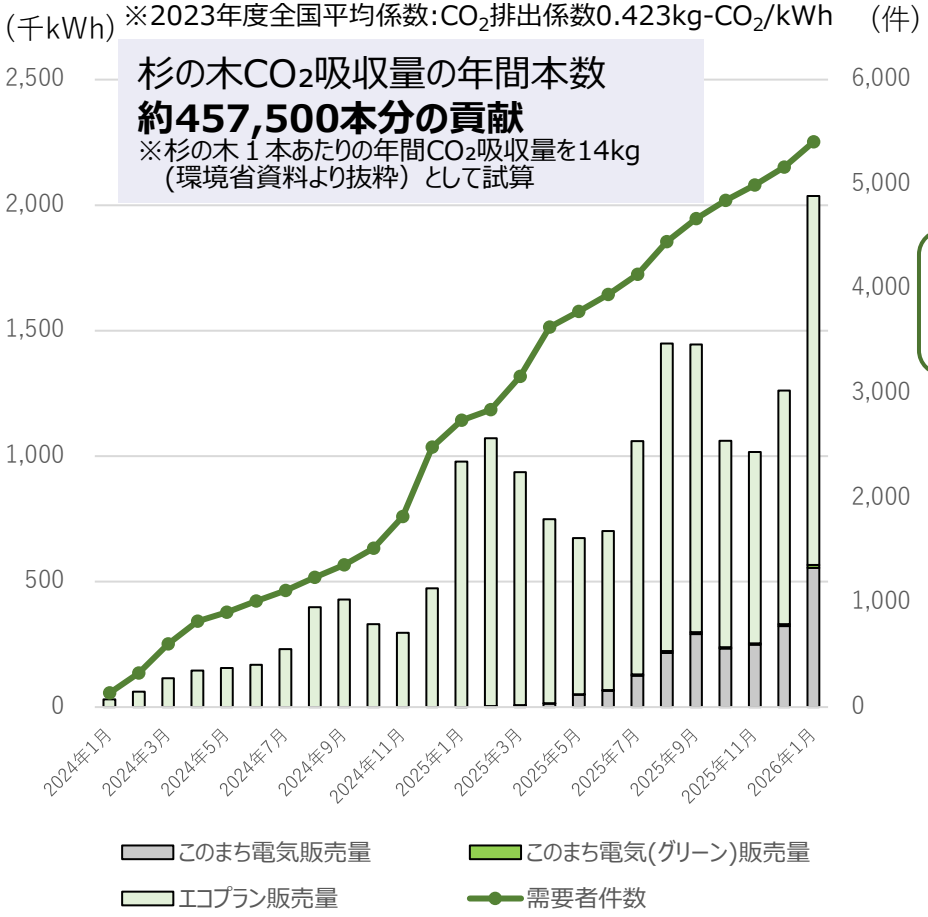
脱炭素社会への貢献

指標	電力販売量	目標	350百万kWh（100,000件）
達成年度	2030年度	2025年度実績	15百万kWh（6,252件）

電力事業を拡大し、全国展開による350百万kWh（需要者件数10万件）の早期達成を目指す

2026年1月までのグリーン電力販売量累計によるCO_2排出削減量は**約6,406t**

※2023年度全国平均係数:CO_2排出係数0.423kg-CO_2/kWh



杉の木CO_2吸収量の年間本数
約457,500本分の貢献
※杉の木１本あたりの年間CO_2吸収量を14kg（環境省資料より抜粋）として試算

企業

・再エネの活用促進
・余剰電力の有効活用
・環境負荷低減

市場連動型電気料金メニュー
このまち電気
JEPX直送の電気をご家庭に
（JEPX：日本卸電力取引所）

ご家庭

・自分らしい使い方
・ピークシフト
・経済的メリット

＋

グリーンオプションメニューも準備し、
CO_2排出削減への取り組みを継続していく

このまち電気でのさらなる需要拡大

電力販売拡大による脱炭素社会への貢献

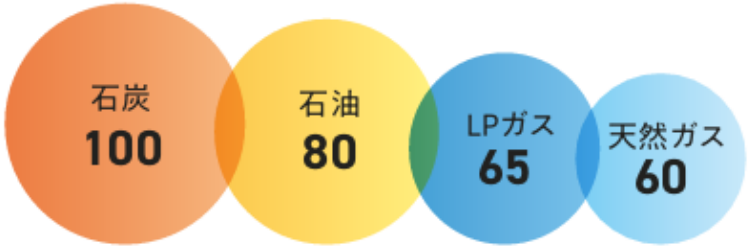
脱炭素社会への貢献

指標	CO_2排出削減貢献量	目標	30万t/年※
達成年度	2030年度	2025年度実績	5.4万 t

※当社およびお客さま先における2021年度からのCO_2排出削減貢献量

天然ガス・LPガスシフトおよび高度利用を推進しつつ、カーボン・オフセット都市ガス、グリーン電力の販売や自社での省エネ活動などを通じCO_2削減に貢献していきます





石炭を100とした場合のCO_2(二酸化炭素)排出量



天然ガス・LPガスシフト
(製造工場などの燃料転換)



天然ガス高度利用
(エネファーム)

CARBON OFFSET CITY GAS

広島ガスのグリーン電力 HIROSHIMA GAS

カーボン・オフセット都市ガス、
グリーン電力の販売



備後工場における隣接する
やまみ本社工場との冷熱供
給事業

脱炭素社会への貢献

指標	再生可能エネルギー電源取扱量	目標	6万kW ※
達成年度	2030年度	2025年度実績	4.7万kW

※太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取制度(FIT)の適用電源を含む（対象会社：広島ガスグループ）

再生可能エネルギー電源の開発を継続拡大していきます

・再生可能エネルギーの開発を通じ、脱炭素社会の実現に貢献する
・新たにバイオマス発電や風力発電など多様な再生可能エネルギーを開発し、2030年度に6万kWまで拡大

運用中の再生可能エネルギー

●「海田発電所(バイオマス)」
・発電規模4.48万kW※
（※発電出力11.2万kW
バイオマス混焼率80%）
・中国電力㈱と共同運営



●「東尾道太陽光発電所」
・発電規模850kW
・自己託送にて本社ビル等
8拠点へ電力供給



●「志和堀小水力発電所」
・発電規模95kW
・FITにて全量売電



●「北海道小形風力発電所」
・発電規模153.6kW（19.2kW×8基）
・ 2025年7月から9月にかけて順次運転開始



【北海道小形風力発電所所在地】



【小形風車の外観（宗谷郡猿払村）】

●「大野浦バイオマス発電所」
・発電規模1,990kW
・FIP制度を活用
・2026年7月から営業運転開始



【大野浦バイオマス発電所】

デジタル技術を活用した社会課題の解決

指標	DXによる業務の削減時間数※	目標	累計54,000時間の削減
達成年度	2030年度	2025年度実績	累計24,369時間の削減

※対象会社：広島ガスグループ

デジタル技術の活用による高付加価値の創造と業務効率化を推進、新たな事業領域へ挑戦していきます

- **「DXによる効率化」の取り組みにより、累計54,000時間※の削減目標**
- **創出した「時間」「余力」「要員」**により、**グループ全体の生産性を向上**

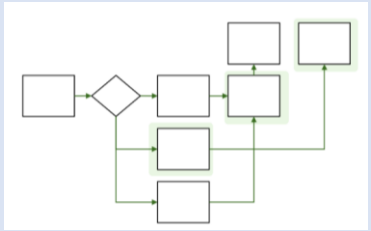
※30人分の要員に相当

取り組み方針

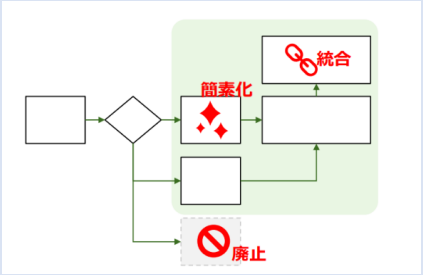
- **既存業務の高度化・高効率化**

→ 「業務改善型」から「業務改革型」への取り組みへシフト

業務改善型
現行業務に対してデジタル適用



業務改革型
変革後の業務に対してデジタル適用



- **新たな事業領域への挑戦**

→ データを活用した市場の拡大、サービス開発　等

- **DX人材の育成**

→ 意識醸成や知識・スキルの習得に資するセミナー開催や関連資格の取得推進　等

取り組み事例

- 生成AI（Microsoft 365 Copilot Chat）の活用

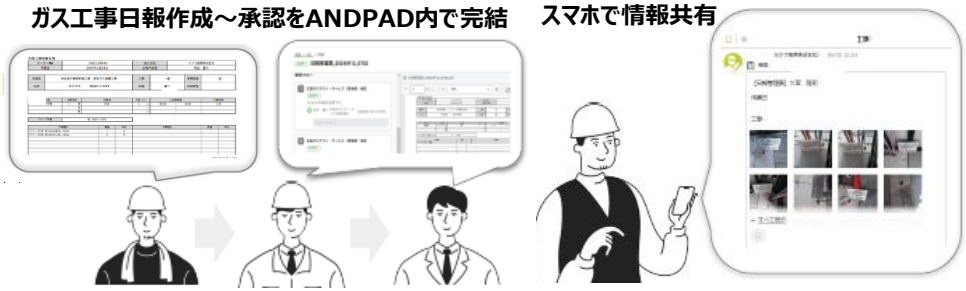
→ **アイデア創出や検討の深堀、情報収集などに活用**

- コールセンター受付における自動化システム「CAT.AI CX-Bot」の導入

→ **顧客サービス向上とDXによる業務の効率化**

- 施工管理アプリ（ANDPAD）の導入

→ **帳票作成・承認および現場情報伝達のデジタル**　等



多様な人材の活躍・働きがいの向上

指標	キャリア採用の実施※	目標	3人以上/年
達成年度	2026年度	2025年度実績	4人

【キャリア採用の実施】

※対象会社：広島ガス

特定のスキルや経験等を持つ『多様な人材』や『即戦力』の確保により、再生可能エネルギー電源の開発等、時流の変化を踏まえた事業展開を支えていきます

持続可能な成長の実現

- 多様な人材の採用による「包摂的な職場環境の実現」を図り、個人の特性・自己表現を尊重することで、創造性や革新的な発想を促進し、組織の成長と発展に繋げる
- 高度な専門知識や技術、経験を持つ人材を採用・育成することで、組織の技術力や開発能力等を向上させる

求める人材と募集方法

＜求める人材＞

- 高度な専門知識や技術を持ち、特定分野での専門性が高い人材
- 特定の職務や業界での実務経験があり、すぐに業務に貢献できる人材

＜募集方法＞

- 自社HP、リファラル採用、転職サイトへの掲載、人材紹介　等

【実績と目標】

年度		2024	2025	2026
キャリア採用（人）	目標	3	3	3
	実績	2	4	–

多様な人材の活躍・働きがいの向上

指標	女性の管理職昇格比率※	目標	30%以上
達成年度	2030年度	2025年度実績	17.6%

【女性の管理職昇格比率向上に向けた取り組み】

※対象会社：広島ガス

育成面でのサポート（自身のキャリアプランを描くことができる環境）と制度面でのサポート（仕事とライフイベントの両立を支援できる環境）の両方での取り組みを行っております

育成面でのサポート

- 男女問わず総合職として採用、職域を全部門、グループに拡大し、「多様な人材が活躍できる組織風土づくり」に取り組んでいる
- 採用人数に占める女性比率の目標を30%以上とし、女性比率を高めている
- 女性活躍推進を目的とする研修を年1回開催し、女性従業員が自身のキャリアプランを描くことができる環境づくりに取り組んでいる

【採用人数に占める女性割合の推移】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
採用人数に占める女性割合（%）	41.7	42.1	55.6	41.2	37.5

目標を上回っており、今後も継続して比率を高めていく

制度面でのサポート

- 育児休業制度、育児短時間勤務制度、テレワーク勤務制度などを整備

（厚生労働大臣が認定する「くるみん認定」を取得済）

【育児短時間フレックス制度利用者の推移】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
育児短時間フレックス利用者（人）	17	21	20	19	22

【育児休業制度利用者数と復職率の推移】

年度		2020	2021	2022	2023	2024
育児休業制度	利用者(人)	8	6	14	22	17
	利用者の復職率（%）	100	100	100	100	100

制度を利用したい方が柔軟に活用できている

地域のエネルギー供給事業者として健全な発展

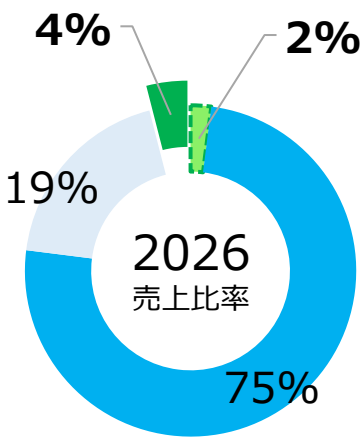
	連結経常利益	事業構成比（※売上高比率）
目標 達成年度：2030年度	70億円規模	都市ガス事業：70%　LPG事業：20% その他事業　：10%
2025年度実績	26億円	都市ガス事業：77%　LPG事業：20% その他事業　：　3%

電力事業の拡大と、**新セグメントとしての確立・拡大**をめざしていきます

現時点 → 2030ビジョンからその先へ

その他事業の割合は
実質 **6**％ 程度







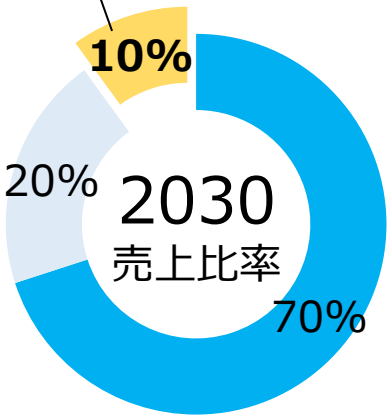
このまち電気



電力事業と再生可能エネルギー
関連事業の売上・利益を増加

新たな事業セグメント





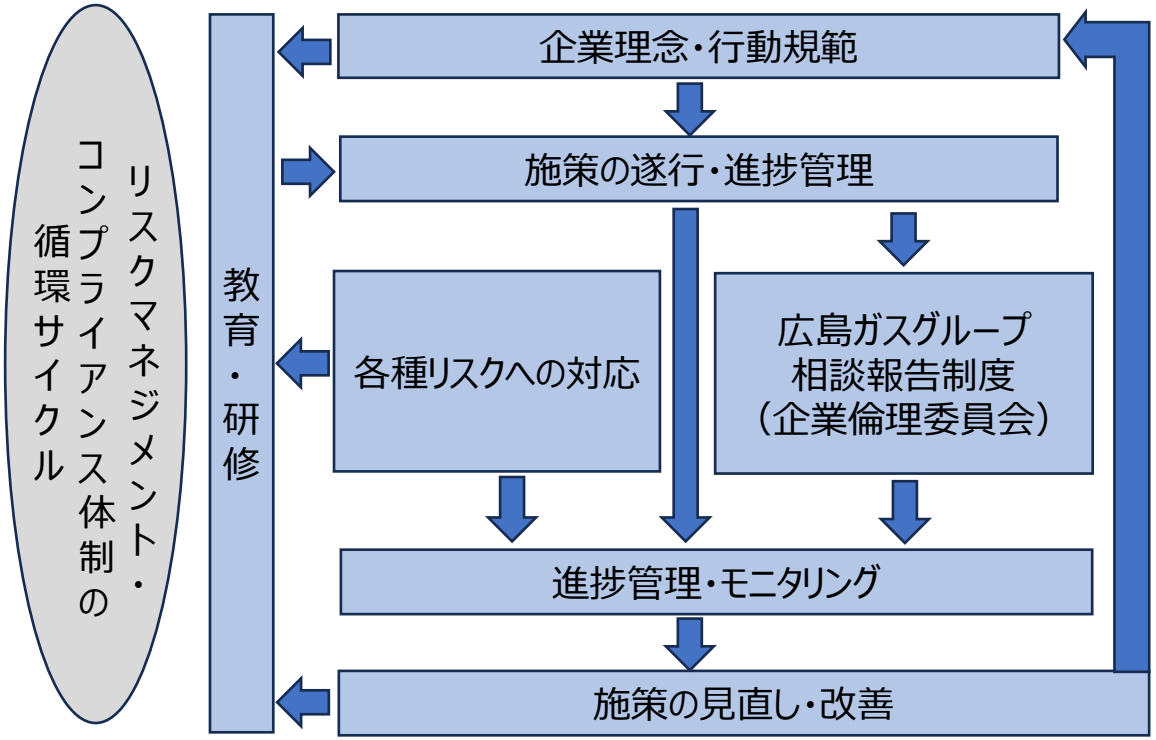
凡例
- ：都市ガス事業
- ：その他事業（2030年以降は、電力小売・再エネ・都市ビジネス・建設工事・介護等）
- ：LPG事業
- ：電力小売・再エネ等（現状、都市ガス事業に含むもの）

ガバナンス・コンプライアンスの推進

指標	重大な法令違反件数※	2025年度実績	0件
目標	重大な法令違反件数0件/年の継続		

※対象会社：広島ガスグループ

経営理念**「地域社会から信頼される会社をめざす」**を実現するため、下図のようなリスクマネジメント・コンプライアンス体制を構築し、広島ガスグループ役職員が法令や社会的規範を遵守するとともに、良識ある公正な行動をとることにより、良き企業市民として地域社会から支持されることをめざしていきます



社内啓発ポスター（2025年度事例）



詳細な体制についてはこちらをご覧ください

report2026_all.pdf　P43

エネルギーの安定供給

指標	①重大な事故件数※、②LNG確保・安定供給維持に向けた対応の充実化		
目標	①重大な事故件数０件/年の継続 ②原料在庫不足０件/年の継続	2025年度実績	①０件 ②０件

※対象会社：広島ガスグループ

製造段階における重大な事故の発生防止に向けた取り組み

ハード・ソフト対策により、重大な事故の発生防止およびLNG確保・安定供給維持に向けた取り組みを推進していきます

製造段階のハード対策

- 業界基準に基づき耐震設計基準を満たした設備設計の実施
- 津波が到達する可能性のある製造所では、現在想定されている津波高さに対応
- 適切な防消火設備の配備と特に重要な製造設備の予備機の設置、重要配管の2重化対策

製造段階（調達含む）のソフト対策

- LNG調達先の多様化、安全輸送・安全荷役の徹底
- 法定に加え、自主的基準による検査等の実施、経年劣化等に対する計画的メンテナンスの実施
- 緊急時対応訓練や保安人材育成のための教育を定期的に実施
- 日常点検実施に加え、ローカル5G等を活用したスマート保安による高度化・合理化を推進



巡視点検ロボット



スマートグラス



LNG船

エネルギーの安定供給

供給段階における重大な事故の発生防止に向けた取り組み

ハード・ソフト対策により、重大な事故の発生防止に向けた取り組みを推進していきます

供給段階でのハード対策

- 耐震性向上に向けた、経年埋設ガス管の入替
- 震度7クラスの耐震性を有する防災センター建設
- 供給保安機能を集約させ、都市ガス供給設備の圧力や輸送状況など、常時監視するシステムの構築

供給段階でのソフト対策

- 漏えいやガス設備の定期的な検査を実施
- 工事品質や保安レベルの維持・向上、安全文化構築のための保安技能、安全大会の開催
- 緊急時に備えた24時間受付・出動体制の構築
- 大規模地震やサイバー攻撃などを想定した訓練



保安指令センター



ガス設備点検



保安技能大会

エネルギーの安定供給

消費段階における重大な事故の発生防止に向けた取り組み

安全にガスをご使用いただくため、ガス設備安全点検の実施、また安全型機器・ガス警報器の普及促進、安全使用の周知を通じ、事故の発生防止に向けた取り組みを推進していきます

消費段階での対策

- ガス設備安全点検
  : ガス機器や設備の定期点検による、劣化や故障の発見
- 安全型機器の普及
  : 立ち消え安全装置や不完全燃焼防止装置搭載のガス機器への取替を推奨
- 保安レベルの向上
  : ガス警報器普及促進による安全の多重化、換気の重要性など安全周知、ガス漏れ時等の緊急時の対応策周知

2024年度の重大な事故発生を受けた保安強化

- 総合的な保安対策の立案・推進を行う組織として「お客さま保安推進室」を新設
- 高齢者に特化した安全啓発活動の実施
- ガス設備安全点検の点検内容の見直しを実施



ガス設備安全点検

地域社会への貢献

指標	社会貢献活動実績 ※	2025年度実績	19,600人
目標 達成年度	着実な推進		

※環境・社会貢献に関する啓発・PR活動の参加人数

今後も地域の活性化・発展に資する取り組みを推進していきます



広島ガスの森 森林保全活動



広響ホットコンサート



広島インドネシア協会



このまち思い えがお食堂



スポーツ振興（スキー部）



出張授業（ライフライン防災教室）

以上

このまち思いエネルギー。
広島ガスグループ